小学校低学年の部

最優秀賞

**ひとりひとりのいいところを
さがしてみよう**

藤坂小学校　３年　小山田（おやまだ）　夏（な）　那（な）

講評

世の中からかなしいできごとをなくするためには、どうしたらいいだろう…と考えた作者の夏那さんは、「ひとりひとりのいいところをさがし、みとめあえばいい」と考え、よびかけるための絵をかいてくれました。ていねいな筆づかいでハートの中にそのことばを入れ、みんなが胸に手をあてて考えるきっかけを作ってくれたすばらしい作品です。

優秀賞

あったかいなぁ ひいおばあちゃん家のこたつ

北園小学校　３年　田中凜優（たなかりゆ）

講評

ひいおばあちゃん家に行ってこたつに入ったときの、あったかくてうれしかった気持ちを絵にしましたね。三人それぞれの表情をうまくとらえ、全体的にやわらかな色づかいでまとめ、ふで運びの方向も物の形がよく表われるようにくふうされています。こたつのあたたかさだけではなく、ひいおばあちゃんのやさしさが伝わってくるステキな作品です。

優秀賞

いつも　ありがとう

沢田小学校　２年　中屋敷（なかやしき）　謙（けん）　心（しん）

講評

「ありがとう」というかんしゃのことばは、いつ、誰にいわれてもとてもあたたかな気持ちにつつまれます。この作品はいつもあそんでくれたことへのかんしゃの気持ちを、花たばといっしょにとどけているばめんです。人ぶつにあうバックの色をくふうし、文字もていねいで読みやすい立派な作品です。

優秀賞

じじのかたたたき

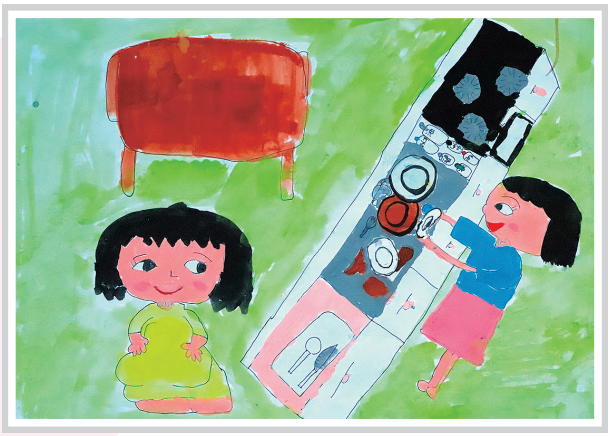
ちとせ小学校　２年　清水（しみず）　一華（いちか）

講評

じじのかたをたたいてあげているのは、一華さんでしょうね。やさしくうれしそうな笑顔です。じじも、目をとじ、気持ちよさそうに前にかたむき、もう眠りそうです。やさしく、でも、しっかりとにぎった手をとてもうまく表わしました。まわりをピンク色にしてハートをかいたことにより、思いやりの気持ちが強く表わされています。

優良賞

家ぞくでなかよく水あそび
松陽小学校　３年
甲田　潤（こうだ　じゅん）



優良賞

おかあさん、わたしがてつだうね!!
ちとせ小学校　３年
甲田　麗美（こうだ　うるみ）

優良賞

コロナ禍での差しいれありがとう
南小学校　１年
玉川　慎之助（たまかわ　しんのすけ）

優良賞

だいじょうぶ？
南小学校　１年
立﨑　ちなみ（たちざき）

優良賞

足けがしてだいじょうぶ？
南小学校　２年
白山　愛嘉（しらやま　まなか）

佳作

たすけてあげよう
三本木小学校　２年
福村悠乃（ふくむら ゆうの）

佳作

かわいいいもうと
北園小学校　１年
澤田大賀（さわだ たいが）

佳作

ころんでたすけている絵
法奥小学校　３年
中川ほの花（なかがわ ほのか）

佳作

歯が生えたね！
西小学校　３年
田中月香（たなか るか）

佳作

かたたたき
南小学校　３年
中村椛愛（なかむら もあ）

小学校高学年の部

最優秀賞

ひいおばあちゃんと赤ちゃん

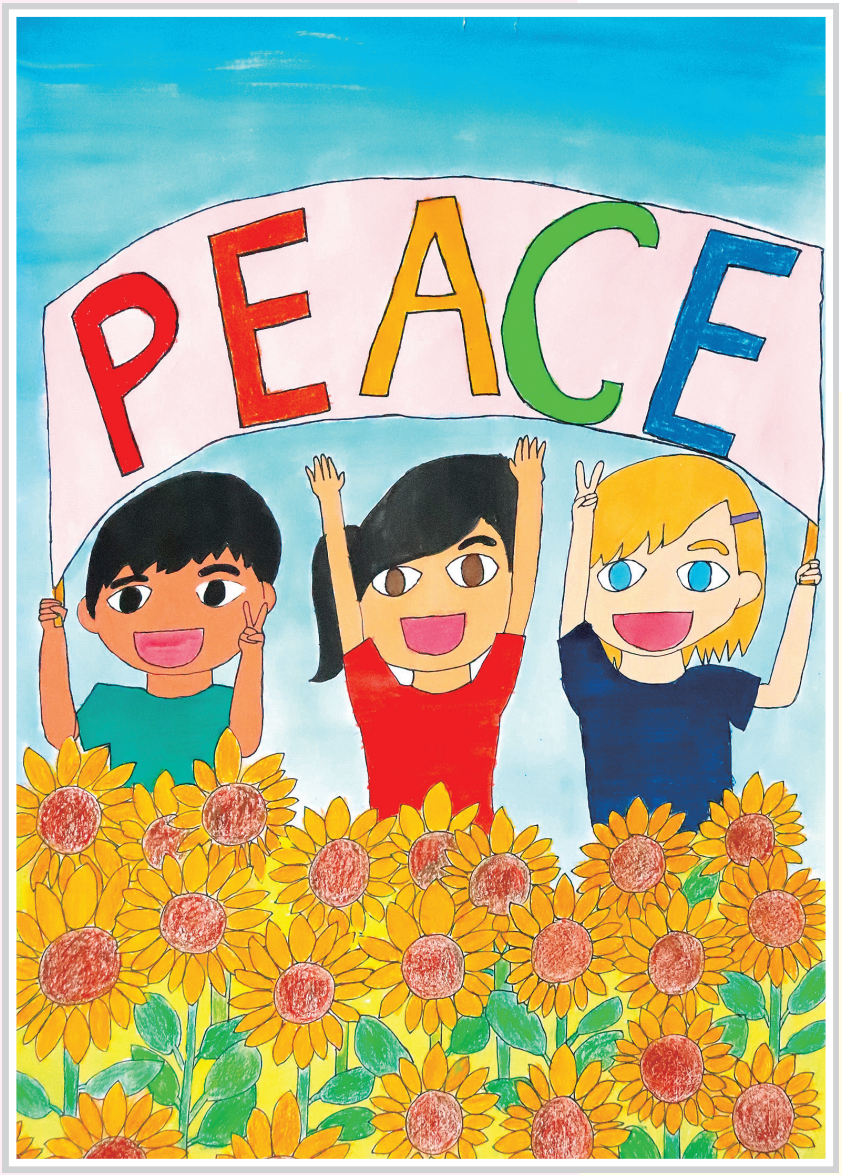
南小学校　5年　髙館奏虹（たかだてかんな）

講評

赤ちゃんを見つめるひいおばあさんの優しい表情、おばあさんの身体や手の温もりを感じながら眠っている赤ちゃんの安らかな表情の美しさに感動しました。しばし見とれてしまいました。

見る人を慈愛の世界に引き込んでしまうすばらしい作品です。

デッサン力、水彩絵の具の表現力もすばらしい。



優秀賞

世界中に平和と笑顔を

北園小学校　６年　葛西彩乃（かさいあやの）

講評

平和を願う人々が地球の各地にあふれています。平和は一つの国だけでは達成できません。彩乃さんが描いたように髪の色や肌の色の違う人々みんなで手を取り合ってつくりあげたいものです。

青と黄色、赤や緑など色彩の組み合わせが明快で見る人に強く訴えかけてきます。背景の青の濃淡もとても美しい。

優秀賞

おばあさん、もちますよ

深持小学校　４年　沢内楓花（さわうちふうか）

講評

車の多い横断歩道は年よりにはとても渡りにくいものです。

大きな荷物を手にしているおばあさんを見て、声をかけ手助けしている楓花さんの心の優しさ、あたたかさを強く感じました。

「思いやり」「ふれあい」「たすけあい」の精神をしっかり表現してくれました。

優秀賞

みんなでねがう平和と地球環境

藤坂小学校　５年　小山田（おやまだ）　虹（こ）　胡（こ）

講評

今、地球上では戦争や大きな自然災害で多くの人達が亡くなっています。今こそ世界の人々が力を合わせて笑顔あふれる地球をつくりあげる必要があります。そんな願いを明快に表現してくれました。

画面構成の人物表現等はよくあるパターンですが、画面のすみずみまでしっかり描き込んだ熱意、努力を高く評価します。

優良賞

助けあうと笑顔
三本木小学校　４年
田中乃愛（たなかのあ）

優良賞

たくさんの思いをこめて
三本木小学校　５年
小幡侑亜（おばたゆうあ）

優良賞

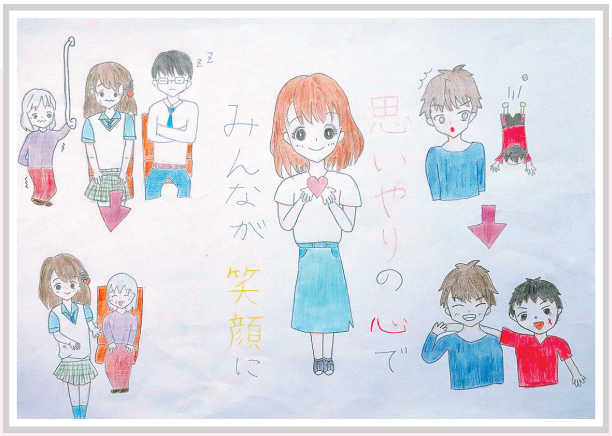
こんな人になりたいな!!
ちとせ小学校　６年
高田梅花（たかだうめか）

優良賞

家族大好き
南小学校　４年
戸間替心陽（とまがえこはる）

優良賞

思いやりの花が咲く
南小学校　５年
鳥谷部未侑（とりやべみゆう）



佳作

思いやりでみんなが笑顔に
法奥小学校　６年
小澤結璃（おざわゆうり）

佳作

愛犬とわたし
南小学校　４年
岡﨑夢香（おかざきゆめか）

佳作

僕がアイロンをかけてあげる
南小学校　４年
豊川幸志（とよかわこうし）

佳作

ずっといっしょにいようね
南小学校　６年
馬場葉月（ばばはづき）

佳作

思いやりの心を大きくしよう
南小学校　５年
白石心絆（しろいしここな）

中学校の部

最優秀賞

ありがとうの笑顔

三本木高等学校附属中学校　２年　橘（たちばな）　音色（ねいろ）

講評

さわやかな風が通り抜ける廊下を、髪をなびかせながらさっそうと歩いてきた少女の「ありがとうの笑顔」がとても美しい。

笑顔にまさる美しさは無いと言われます。作者の願いにあるように笑顔のあふれる学校生活を是非とも大事にしたいものです。

優秀賞

このアーチをくぐってみんなにふれ合いを！

三本木高等学校附属中学校　１年　溝江芽依（みぞえめい）

講評

ふれあいの大切さは人と人のような人間社会ばかりではありません。犬や猫も今や立派な家族の一員です。多くの野生動物たちが気候変動で苦しんでいます。溝江さんが描くように森の中、川や海の中、そして空まで目を広げふれあいのアーチをくぐりたいものです。

優秀賞

電話ごしでもつながっている

三本木高等学校附属中学校　２年　林（はやし）　杏咲（あさき）

講評

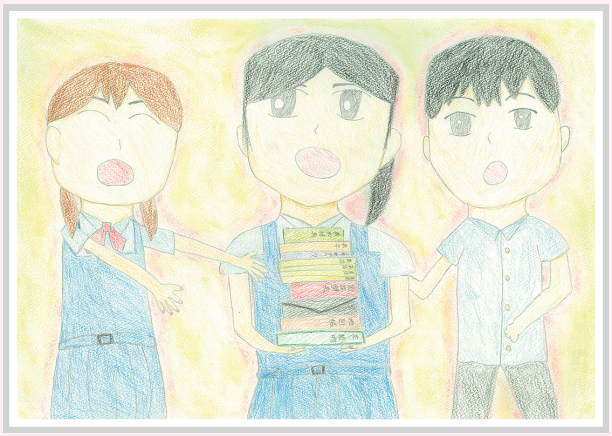
遠く離れて住むおじいさんやおばあさんにとって、目に入れても痛くない存在が孫でしょう。孫からの電話の声は年老いた心や身体を一気に元気にしてくれます。ひんぱんに会えなくても、電話ごしでも心は強くつながっています。そんな温かいふれあいの大切さをしっかり表現してくれました。

優良賞

君と手をつなぎたい
三本木高等学校附属中学校　1年
中屋敷（なかやしき）　実（み）　央（お）

優良賞

犬とのふれあい
三本木高等学校附属中学校　2年
坂（さか）　田（た）　真（ま）　央（お）



優良賞

壁を越えた思いやり
三本木高等学校附属中学校　2年
伊（い）　藤（とう）　茉（ま）　莉（り）

優良賞

私の家族
三本木高等学校附属中学校　2年
米（まい）　田（た）　はるか

優良賞

六歳児とカブトムシ
三本木高等学校附属中学校　2年
田（た）　嶋（しま）　唯（ゆ）　乃（の）

佳作

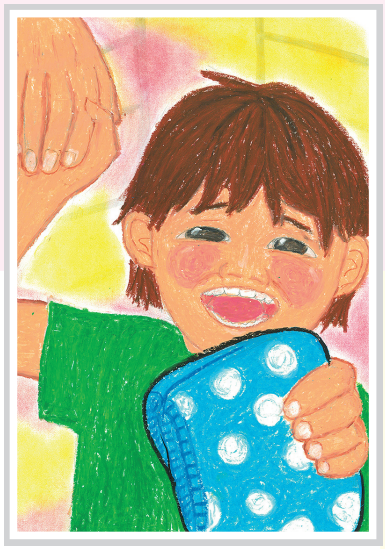
ふれあいのカウンター
三本木高等学校附属中学校　2年
小島（こじま）　あやめ

佳作

男女仲よく！！
三本木高等学校附属中学校　1年
佐藤（さとう）　心菜（ここな）

佳作

男女平等
三本木高等学校附属中学校　1年
佐々木（ささき）　はづき



佳作

おとしたよ
三本木高等学校附属中学校　2年
川村（かわむら）　文乃（あやの）

佳作

ワン？…
三本木高等学校附属中学校　2年
佐々木（ささき）　凛（りん）

高等学校の部

最優秀賞

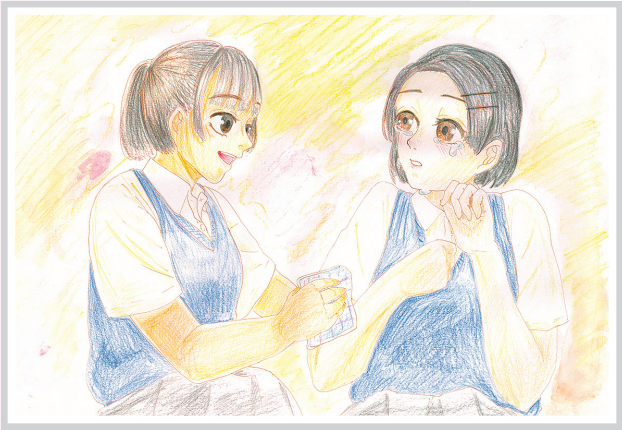
世界の繋がり

十和田工業高等学校　２年　木村　妃実花（きむら　ひみか）

講評

平和のシンボル「青い鳥」が世界各国の協力を得て真ん中に〝スクッ〟とかまえています。でも、羽根にはピクトグラフにより、人々がかえている様々な難題が表わされています。

ていねいに描かれた、たくさんの国旗により、世界中の国々が力を出し合い、思いやりの心で繋がってほしいという作者の願いが伝わってくる、立派な作品です。



優良賞

大丈夫！一人じゃない

十和田工業高等学校　２年

竹林（たけばやし）　優（ゆう）